

よんなん交通安全だより

令和6年1月発行
四日市南地区交通安全協会

交通事故の発生状況

【令和5年12月末現在】

- **三重県の交通事故死者数は66人で、前年に比べ6人増加。**前年に比べ、人身事故、物件事故とも増加。
・交通事故死者の特徴・・・高齢者が33人、交通弱者が25人（歩行者18、自転車7）
- **四日市市内の交通事故死者数は11人で、前年より3人増加。**前年に比べ、人身事故は減少、物件事故は増加。
・笹川五丁目、松本、小古曾、本町で「人対車両」、塩浜、楠町、下海老、大矢知町で「車両相互」、川島町、楠町で「車両単独」の事故
- **四日市南警察署管内の交通事故死者数は8人で、前年より5人増加。**前年に比べ、人身事故は減少、物件事故は増加。
・1/12(木)17:30頃、笹川五丁目の市道交差点において、普通乗用車と歩行者が衝突（90歳代、女性が死亡）
・1/13(金)5:30頃、塩浜の国道23号合流地点において、中型トラックと原付バイクが衝突（20歳代、男性が死亡）
・1/22(日)13:45頃、楠町の市道交差点において、普通乗用車と自転車が衝突（10歳以下の女性が死亡）
・4/9(日)6:20頃、松本の駐車場において、道路より進入の普通乗用車と歩行者が衝突（80歳代、男性が死亡）
・6/4(日)0:10頃、川島町の国道477号カーブ路で、自動二輪車が転倒（10歳代、男性が死亡）
・7/27(木)23:30頃、楠町の市道直線路において、普通乗用車が街路樹に衝突（同乗の7か月の男性が死亡）
・8/24(木)4:30頃、小古曾東の市道直線路において、普通乗用車と歩行者が衝突（40歳代、女性が死亡）
・10/24(火)8:35頃、本町の市道交差点において、右折の普通貨物車と歩行者が衝突（80歳代、女性が死亡）

四日市南警察署管内の「令和5年12月末現在」及び「過去3年間」の交通事故発生状況

年 別	令和5年12月末	前年比	令和4年	前年比	令和3年	前年比	令和2年
人身事故件数(A)	401	-27	428	41	387	-11	398
死亡事故件数	8	5	3	-1	4	-3	7
死者数	8	5	3	-3	6	-1	7
負傷者数	480	-56	536	57	479	-1	480
物損事故件数(B)	5,740	173	5,572	246	5,326	77	5,249
総事故件数(A+B)	6,141	146	6,000	287	5,713	66	5,647

※ 令和5年の数値は、暫定値。

「三重県交通安全条例」が施行されました(令和3年3月)

- **自動車運転者の責務**（飲酒運転、速度違反、横断歩行者等妨害、スマホ等を使用しながら運転する行為等が交通事故を引き起こす原因であることを認識し、歩行者及び他の車両の運転手の安全に配慮しなければならない）
- **自転車運転者の責務**（飲酒運転、歩行者妨害、スマホ等を使用しながらの運転をしない。定期的な点検整備を行う。車道の左側通行が原則。自転車損害賠償責任保険等への加入が義務化。<令和3年10月1日～>）
- **歩行者の責務**（歩きスマホ、その他注意力が散漫となる行為は慎み、自身に危険を生じさせないように努める）

交通安全協会はこのような活動をしています



交通事故防止活動（新入学児童が交通事故に遭わないようお願い、「ランドセルカバー」等を贈呈しました）



交通事故防止活動（小学生の登校時間に通学路において、交通安全指導を行っています）



交通安全教育活動（保育園においてジャンボ紙芝居を行い、園児に対する交通安全指導を行いました。）



交通事故防止活動（笹川団地内で発生した交通死亡事故について、発生現場近くで広報し、事故防止を呼びかけました）

交通安全協会のボランティア活動は、運転者会員、賛助会員の協力により支えられています。 会員募集中！